

『生物多様性保全につながる企業のみどり100選』

5月22日「国際生物多様性の日」に、第1次選考50選を発表！

問合せ先 財団法人都市緑化基金 SEGES事務局
担当 上野 芳裕 東京都文京区関口 1-23-6
TEL:03-3235-8065 FAX:03-3235-8067

毎年5月22日は国連の定めた「国際生物多様性の日」。財団法人 都市緑化基金（東京都文京区関口 1-23-6 会長 高原 慶一郎）では、企業が取組む身近なみどりの保全・創出・活用の優良な事例を『生物多様性保全につながる企業のみどり100選』として募集しました。

この「国際生物多様性の日」にあたり、第1次選考50選を、別紙認定一覧のとおり発表いたします。

残る50選は、第2次選考として6月～8月に掛けて応募し、本年10月に名古屋市で開催される生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）に向け発表する予定です。

生物多様性の保全にあたっては、幅広い分野やレベルでの取組みが必要とされるなか、身近な場所での生態系・生息地の確保も重要な手段と考えられます。そこで、今回は「企業のみどり」をテーマに、地球環境を視野に入れた（Think Globally）、足元から取組む生物多様性保全活動（Act Locally）の優良な取組み事例を選考いたしました。

これは、当財団が運営する『社会・環境貢献緑地評価システム：通称 SEGES（シーゼス）』の特別認定として実施したもので、選考にあたっては有識者からなる100選・選考委員会を設置し、書類審査により優良事例を選抜したうえで、SEGES評価認定委員会により認定したものです。

添付資料

別添資料1：「生物多様性保全につながる企業のみどり100選」第1次選考50選一覧

別添資料2：「生物多様性保全につながる企業のみどり100選」SEGES評価認定委員・選考委員名簿

別添資料3：「生物多様性保全につながる企業のみどり100選」募集要項

別添資料4：「生物多様性保全につながる企業のみどり100選」作品事例

SEGESとは

SEGES（シーゼス：社会・環境貢献緑地評価システム）は、温暖化抑制や生態系保全等の環境への貢献度の高い優れた緑を評価認定する、いわば「みどりの認定」です。「生物多様性国家戦略2010」及び「生物多様性民間参画ガイドライン」に位置付けられたシステムです。



『生物多様性保全につながる企業のみどり100選』第1次選考50選一覧

【企業緑地部門】

企業名	緑地名称・事業名称	所在地
積水ハウス 株式会社	新梅田シティ 新・里山	大阪市北区
株式会社 伊勢丹	伊勢丹本店 アイ・ガ - デン	東京都新宿区
武田薬品工業 株式会社	京都薬用植物園	京都市左京区
清水建設株式会社 技術研究所	都心における生物多様性再生と教育利用	東京都江東区
エコ ソリューションズ ネットワーク株式会社	都市型環境共生ビル「グリーンフェロー」	名古屋市北区
大塚製薬株式会社 徳島板野工場	大塚製薬徳島板野工場	徳島県板野郡板野町
住友ゴム工業株式会社 白河工場	住友ゴム白河 GENKI の森	福島県白河市
旭化成株式会社 / 旭化成ホームズ株式会社	あさひ・いのちの森	静岡県富士市
サンデン 株式会社	サンデンフォレスト	群馬県前橋市
フェリス女学院大学	フェリス・エコキャンパス・プロジェクト	横浜市泉区
東邦ガス株式会社 知多緑浜工場	東邦ガス知多緑浜工場	愛知県知多市緑浜町
三井住友海上火災保険 株式会社	三井住友海上駿河台ビル	東京都千代田区
六花亭製菓 株式会社 / 株式会社 大林組	六花の森	北海道帯広市
株式会社 グリーン・ワイズ	株式会社グリーン・ワイズ本社事業所	東京都多摩市
日産自動車 株式会社	日産テクニカルセンター(NTC)および日産先進技術開発センター(NATC)の保全・再生緑地	神奈川県厚木市
エイ・エフ・ビル管理 株式会社	アクロス福岡ステップガーデン(屋上庭園)	福岡市中央区
OMソーラー株式会社	「地球のたまご」どんぐりプロジェクト	浜松市西区
鹿島建設 株式会社	箱根ラリック美術館	神奈川県箱根町
東京電力 株式会社	東京電力 千葉火力発電所『ピオトープそが』	千葉市
東京電力 株式会社	東京電力 横浜火力発電所	横浜市
学校法人下志津学園 四街道さつき幼稚園	ふれあいの森、遊林園	千葉県四街道市
ハウステンボス環境研究会	ハウステンボス	長崎県佐世保市
株式会社 出雲村田製作所	出雲村田製作所工場緑地	島根県簸川郡斐川町
株式会社村田製作所 野洲事業所	植栽林、生垣、果樹園、自然林	滋賀県野洲市

株式会社村田製作所 本社	長岡事業所のせせらぎ	京都府長岡京市
株式会社 金沢村田製作所	工場緑地	石川県白山市
株式会社 岡山村田製作所	工場緑地	岡山県瀬戸内市邑久町
西武鉄道 株式会社	飯能・西武の森	埼玉県所沢市
トヨタ自動車 株式会社	トヨタの森フォレストヒルズ	愛知県豊田市
ソニーイーエムシーエス株式会社東海テック	幸田サイト ソニーの森	愛知県額田郡幸田町
富士通 株式会社	富士通沼津工場緑地	静岡県沼津市
アサヒビール 株式会社	アサヒの森	神奈川県足柄市

【都市づくり部門】

応募者名	緑地名・事業名称	所在地
独立行政法人 都市再生機構埼玉地域支社	越谷レイクタウン地区 大相模調節池	埼玉県越谷市
独立行政法人 都市再生機構	アーベインピオ川崎団地再生事業	神奈川県川崎市幸区
独立行政法人 都市再生機構	多摩平の森自然公園(多摩平の森団地再生事業)	東京都日野市
独立行政法人 都市再生機構	仙川水辺公園(サンヴァリエ桜堤団地再生事業)	東京都武蔵野市
独立行政法人 都市再生機構	レーベンスガルテン山崎団地再生事業	神奈川県鎌倉市
独立行政法人 都市再生機構	団地居住者との協働による「どんぐり山」の保全・育成(シャレール東豊中団地再生事業)	大阪府豊中市
独立行政法人 都市再生機構千葉地域支社	大堀川防災調節池、市野谷調整池	千葉県流山市
サンシティ管理組合	サンシティ	東京都板橋区
南海都市創造株式会社、株式会社高島屋、株式会社大林組	『なんばパークス』	大阪市浪速区
鹿島建設株式会社、葉山町漁業協同組合、葉山町立一色小学校、NPO 法人スクーバミュージアム	地域連携による「海のゆりかご」アマモ場再生活動 (仮称)	神奈川県三浦郡葉山町
株式会社 ミサワホーム総合研究所	浦安市マリナイースト21「碧浜」	千葉県浦安市
森ビル 株式会社	「六本木ヒルズ」として管理する緑地	東京都港区
株式会社 石勝エクステリア	グランドメゾン東戸塚	横浜市青葉区
矢崎総業株式会社 鹿島建設株式会社	矢崎総業 Y-TOWN 御殿場	静岡県御殿場市
興和不動産 株式会社	赤坂インターシティ・ホームツバイカウト	東京都港区
鹿島建設 株式会社	麻布グリーンテラス	東京都港区
大成建設 株式会社	富士山南稜工業団地開発事業	静岡県富士宮市
総合地所 株式会社	深大寺レジデンス	東京都調布市

「生物多様性保全につながる企業のみどり100選」
SEGES 評価認定委員、100選・選考委員名簿

【SEGES 評価認定委員】

委員長	丸田 頼一	千葉大学名誉教授
	海野 みづえ	(株)創コンサルティング代表
	鈴木 敏央	(株)ISO 事務所代表取締役
	半田 真理子	(財)都市緑化技術開発機構 都市緑化技術研究所長
	榑野 良明	国土交通省 都市・地域整備局 公園緑地・景観課 緑地環境室長
	仙田 満	放送大学教授
	井上 洋	(社)日本経済団体連合会社会広報本部長
	斎藤 正一	日経BP社環境ビジネス本部 環境経営フォーラム事務局部長
	寺田 良二	(株)あらたサテライト認証機構取締役
	松本 守	(株)フジテレビジョンCSR推進室長

【100選・選考委員】

	大澤 啓志	日本大学生物資源科学部准教授
	香坂 玲	名古屋市立大学准教授
	長谷川 明子	ビオトープを考える会会長
	廣瀬 光子	(財)日本自然保護協会教育普及部部長
	古田 尚也	IUCN グローバル・ポリシー・ユニットシニア・プロジェクト・オフィサー
	矢ヶ崎 朋樹	(財)地球環境戦略研究機関国際生態学センター

<SEGES:社会・環境貢献緑地特別認定>

“Think Globally, Act Locally”の実践~

『生物多様性保全につながる企業のみどり100選』

募集要項

目的

2010年に名古屋市で開催される生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)に向け、『生物多様性保全につながる企業のみどり100選』を募集することと致します。企業が取り組む身近なみどりの保全・創出・活用の優良な事例を“SEGES生物多様性特別認定”として公表し、地球環境を視野に入れた(Think Globally)、足元から取り組む生物多様性保全活動(Act Locally)を推進することを目的とします。

対象

下記の部門に該当する株式会社、有限会社、財団・社団法人等の事業者等(国、地方公共団体を除きます)

企業緑地部門	工場、事業所、オフィス、学校、病院、商業施設等に付随する緑地、都市近郊で環境教育等を目的に企業が管理・活用する里山のみどり等で、生物多様性につながる保全・創出・活用を実践する事業者等 都市地域や都市近郊の緑地を対象とするため、森林等での活動は対象外と致します
都市づくり部門	住宅団地、マンション、区画整理事業等の都市整備やまちづくり事業において、生物多様性につながる緑地の保全・創出・活用を実践する事業者等

応募方法

自薦・他薦でSEGESホームページからダウンロードできる応募フォームにより応募受付。

【第1次募集】 応募期間:2月~4月 選考数:約50事例を予定 公表:5月22日(国際生物多様性の日)

【第2次募集】 応募期間:6月~8月 選考数:約50事例を予定 公表:10月上旬を予定

選考方法

有識者からなる100選・選考委員会において、以下の選考基準にもとづき選考を行い、SEGES評価認定委員会により最終選考・認定します。

選考基準

- 生息・生育地の確保:自然地の保全、回復、再生により生物が生息・生育できる緑地を整備・保全している等
- 地域生態系への配慮:エコロジカル・ネットワークのあり方を考慮したうえで、緑地環境を整備・保全している等
- 緑地の活用:地域社会の多様な主体と連携し、環境教育や自然体験等び活動に取り組んでいる等

主催

財団法人都市緑化基金

後援

国土交通省、環境省、社団法人日本経済団体連合会、日本経済新聞社

問合せ先 財団法人都市緑化基金 SEGES事務局 担当 上野 芳裕 東京都文京区関口 1-23-6

TEL:03-3235-8065 FAX:03-3235-8067

募集フォームURL <http://seg.es.jp/>

『生物多様性保全につながる企業のみどり100選』第1次選考作品の事例

今回した選定された作品の中から、3事例の概要をご紹介します。

【企業緑地部門】 積水ハウス株式会社 本社敷地内の緑地

大阪中心街梅田の同本社の公開空地に、かつて日本の集落の周りで見られた里山を手本とした緑地をつくりました。ここでは、地域の自生種・在来種の植物を中心に植栽し、雑木林のような緑を構成することで、本来その地域に生息している生き物の保護、多様性の保護に配慮し、都市環境と自然が融合する場として成熟していくことを目指しています。更に、周辺で働くオフィスワーカーやその家族で構成したボランティア組織「新梅田シティ里山くらぶ」を発足させ、周辺の幼稚園児、小学生も参加する田植え、稲刈り、野菜の栽培、自然観察会などを実施しています。



緑地全体図



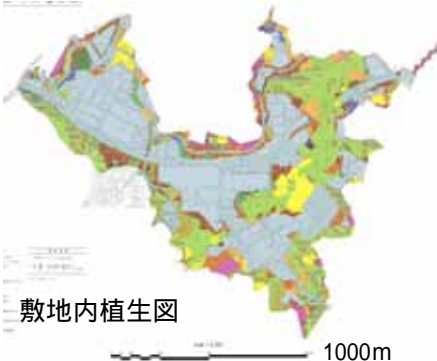
普段は憩いの場として



小学生参加による田植え

【企業緑地部門】 日産テクニカルセンター (NTC) および日産先進技術開発センター (NATC) の保全・再生緑地

日産自動車では、丹沢大山の豊かな自然に恵まれた場所で、地域と共生する事業活動を目指し、積極的に環境改善・環境保全に取り組んでいます。里山の代表的な樹木であるコナラ、クヌギなどの落葉広葉樹や、山野草のヤブミョウガ、シュンラン等の移植、植栽を行って景観、生態系の維持を図り、近隣にある大学の野生動物研究室の生態調査等にも活用されています。また、敷地内に遊歩道を設け地域住民に開放し、地域の憩いの場として、大人だけではなく近隣幼稚園児など子供の自然教育の場となっています。



敷地内植生図

1000m



中庭のビオトープ池



構内の遊歩道

【企業緑地部門】 東京電力 千葉火力発電所 『ビオトープそが』

臨海部にある同発電所では、敷地の一部を「憩いと学びと遊びの空間へ」をテーマにしたビオトープとして復元しました。園内は常緑広葉樹、水田を含む落葉広葉樹（里池里山）、草地・芝地に加え、千葉市の鳥にも指定されているコアジサシの営巣のために小石を敷き詰めた「コアジサシの丘」を組み合わせて設計しています。他にもシロチドリ、コチドリの繁殖し、水生生物に関しては、地元から採取したメダカ、ドジョウ、タモロコを放流。ここで、東京電力自然学校のイベントとして自然観察会や稲作体験を実施し多くの人々が参加しています。



敷地全体図



オオヨシキリの巣



水生生物調査